

令和4年度のはじまりにあたって

神石小学校長 田丸 栄

例年になく厳しい寒い冬を終え、暖かい日差しが差し込む季節となりました。学校周辺の桜の花もやっと満開の時期を迎えています。そのような中、今年度は在校生が参加しての入学式を行い、6名の新入生を迎えることができました。本年度、神石小学校全校児童は49名と教職員17名でのスタートです。

神石小学校では、本年度も「自ら伸びる子・共に生きる子の育成」を学校教育目標とし、高い目標をもち、失敗を恐れず挑戦する児童を育てるとともに、児童が他者と関わり、共によりよく生きようとするように指導にあたっていきます。そして、一人一人の児童が自分の素晴らしさを見つけるとともに、自分磨きを行い、「キラキラ」と輝けるように支援をしていきます。そのためにも、神石小学校でよき伝統となっている「家庭・学校・地域が一体となって子どもを守り育てる」という精神を受け継ぎ、子ども達が「また明日も学校に行きたい。」保護者の方が「行かせたい。」と言っていただくことができる学校をめざし、子ども達・保護者・地域の皆様と共に歩んでまいりたいと思います。保護者・地域の皆様、本年度もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度キャッチフレーズ

神石☆キラキラ☆大作戦

令和4年度 めざす子どもの3つの姿

「このような子どもになってほしい」という、めざす子どもの姿として、次の3つを設定しています。これらの実現をめざして、一人一人の可能性を最大限伸ばしていく教育活動を進めていきます。

○柔軟に考えるかしこい子

- ・自ら課題を見つけ、協働して解決する子
- ・知識をひたむきに求める子

○挑戦するたくましい子

- ・目標をもち、達成に向けて進んで努力する子
- ・あたりまえのことをあたりまえにやりぬく子

○集中するさわやかな子

- ・相手の話を集中して聴く子
- ・さわやかなあいさつや返事などの反応ができる子
- ・生き生きと活動し、全力を出し切って感動を味わう子

